



書写山にある、「弁慶の鏡井戸」から名前を拝借しております。この欄へ原稿を寄せたり、人の原稿を読むことで自分を見つめ直してほしいと願っています。

鏡井戸

鏡井戸

●テーマ

「夢」

あなたの将来の夢は何ですか？

姫路市立曾左小学校 元PTA会長 吉岡克己

この質問に胸を張って答えられる中学生は、とても輝いて見えます。でも、夢を抱くって簡単ではないよね。

「夢を持ちなさい。」って言われても、どうしろって言うの？ 私は中学生の頃、そんな風に思っていました。

なるほど、夢は他人に言われて見られるものではありません。夢、夢、夢と考えても何も出てきません。でも、「憧れの大人」を見つければ、その人を通して将来の夢を抱

くことができます。

「イチローのようになりたい。」プロ野球選手を夢見るなら、憧れの大人は沢山います。現在の大人が目標なら、夢の実現に向かって、今なにをすべきかわかります。今年、ノーベル賞を受賞した87歳の南部陽一郎さんは、60年近く前に日本人で初めてノーベル賞を受賞した湯川秀樹さんに憧れて、同じ分野の研究を続けたと言います。私は、人は人に憧れることで、大き

な夢を抱き、それに向かう力を得ることができると思っています。

な夢を抱き、それに向かう力を得ることができると思っています。

「あのおじさんみたいな仕事をしたいな。」中学2年生は、トライやる・ウィークで様々な職業体験をします。そこで、仕事の大変さだけでなく、憧れの大人を発見したなら、その気持ちで将来の夢につながるはずですよ。憧れの大人はイチローや湯川博士のようなスターである必要はないのです。身近な人なら一層す

てきです。将来に夢を抱く一番の近道は、憧れを感じる大人との出会いです。出会いはテレビや本を通してのものであっても構いません。ただ、アニメやゲームの登場人物ではなく、実在の人であることが大切です。

「あなたが憧れる大人は誰ですか？」

夢はなくても構わない

安政ゼミナール塾長 安政真弓

夢を持って、とよく言われますが、夢を持つことは果たして人生に必要不可欠なことでしょうか。夢を早くから抱き、その実現に向けて一直線に突き進み、やがてその道で成功する。これは多くの人が望む人生の理想のあり方でしょう。しかし、私はここには二つの落とし穴があると思っています。まず、見つけた夢は自分の能力や適性に合っていないかも知れない、ということ。何かを選ぶこと

は何かを切り捨てることでもありません。次に、夢を見出し、と考える恐れがあること。「夢を見つけてから人生に踏み出そう」というのは危険な考え方です。「自分探し」で道に迷う若者は少なくありません。では、どうすればいいのか。誰もが今、この瞬間に生きている。既にあゆみ始めている人生は一瞬一瞬を大切に過ごしていけばいいのです。

夢はあってもなくても構わない。ただ、かけがえのない日々を輝かせるためには工夫が必要です。まずは、目の前に小さなハードルを置いてみましょう。現在の自分を冷静に見つめ、実現できそうな目標を設定し、無理のない計画を立ててこつこつ努力を重ねる。ベストを尽くして目標を達成出来た時の喜びは大きいので自信につながり、次の目標を定める意欲も生まれま

す。このサイクルを繰り返していけばいいのです。失敗したら反省して次のサイクルに生かせばいい。目標の選び方には個性が現れ、人それぞれ進む道が違ってきます。後になって振り返れば、自分に合った道を歩んで来たことに気づくものです。着実に歩んでいるうち夢が目前に現れるかも知れないし、一生現れないかも知れない。どちらでもいいのです。きっと人生は充実しているはずだから。